

委員長総括答弁(要旨)

非常に多岐にわたる、本言だったと思います。主に重要な質疑或いは、発 ますは①安全問題、先日



の関東における線状降水帯による猛烈な天候の中で作業をされていた方が犠牲になりました。今般における猛烈な天候に対応する作業基準はありませんが、可及的速やかに対応する必要があります。全国港湾安全専門委員とともに対応策を考えていきたいと思えます。

②中央団交参加者の増員に 眺めます。かつて仕事で通っていた頃と全く同じ路線バスですが、目指す場所が違っただけで、見える風景もどこか違って感じられます。工業地帯のクレーンや倉庫群を抜け、バスは今日の目的地である「大黒海づり施設」に到着しました。埠頭から長く突き出た堤防全体が、釣り人のために開放されています。

③特定利用港湾について、 港灣を兵站基地にしないという強い意志で具体的には沖繩地区港灣の皆さんのお知恵と経験とお力を賜りたいと思えます。

④分相基金の増額については、 時間はかかる事案で腰を据えて取り組む必要があると考えています。

し、具体的には各地区で詳細を協議したうえで、中央は内容について交通整理役として取り組んでいきたいと思えます。

⑤内航フィーダーの料金問題 25春闘の主要課題で解決していません。そういう意味では25春闘は終わっていません。この課題については怒りをもって対峙したい、皆さんのお力が必要になると思っています。

⑥日港協の独禁法問題での 裁判判決をもって解決を求めるとは、9月22日に日港協へ中央団交開催を申し入れる予定です。

2025年9月17・18日 明記している。そのうえで、称を「戦争省」と改称変更する大統領令に署名したことで正式に決定したとの報道があったことは周知するところである。このことは、私見であるが日米同盟の名をかりた更なる軍事強化を日本に迫ることが安易に想定できるものであり、先述した我々全国港湾の本特別決議に対し真っ向から対峙することを意味しているといつてよい。

リレー随筆 大黒の中心で魚を釣る…?



昨年引き続き教習部員を拝命いたしました下川です。今年度もよろしくお願ひいたします。

あれほど厳しかった暑さがようやく和らぎ、空の高さや風の涼しさに秋の気配が感じられるようになった頃、以前から行きたいと思っていた釣りに長男と出かけることにしました。

目的は大黒埠頭です。鶴見駅からバスに乗り込み、見慣れた車窓の景色を眺めます。かつて仕事で通っていた頃と全く同じ路線バスですが、目指す場所が違っただけで、見える風景もどこか違って感じられます。

朝8時前だというのに、施設はすでに大勢の人で賑わいを見せていました。夜明け前から竿を出している人々の常連らしき方から、気兼ねな家族連れまで、様々な人々が思い思いに釣り糸を垂れています。

指定された場所です。準備は整え、いよいよ海に仕掛けを投入します。しかし、海からの反応は一向にありません。30分が経過。竿先は微動

わいを見せていました。夜明け前から竿を出している人々の常連らしき方から、気兼ねな家族連れまで、様々な人々が思い思いに釣り糸を垂れています。

指定された場所です。準備は整え、いよいよ海に仕掛けを投入します。しかし、海からの反応は一向にありません。30分が経過。竿先は微動

追加で、我々港湾労働者の職域である港湾の軍備強化反対、辺野古基地建設反対を掲げると共に、他団体との共同行動をも視野に入

今、我々全国港湾或いは関係する友誼団体と共にどこまで具体的な行動を取り

「もしも」に備え
「もしも」を防ぎ
「もしも」に向き合う。

「みんなでたすけあい、豊かで安心できる社会」の実現に向け、皆さまたちと取り組んでいきます。

公式キャラクター ピットくん

たすけあいの輪をむすぶ

「こみん共済 coop」は営利を目的としない保障の生協として共済事業を営み、相互扶助の精神にもとづき、組合員の皆さまの安心とゆとりある暮らしに貢献することを目的としています。この趣旨に賛同いただき、出資金を払い込んで居住地または勤務地の共済生協の組合員となることで各種共済制度をご利用いただけます。

こみん共済 (全労済) coop